

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 6月 29日 (水)	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第160回浮雲俳句会
開催日時 令和4年6月26日(日) 午前10時~12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 男8名 女4名 合計12名	欠席者1名 見学者1名

実施内容

第160回例会は兼題「動物（仲夏）」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。

最初に太田重九代表より、安藤真青新会員と見学者1名を紹介。

句会は都合により、太田代表による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。

月当番による合評後、質問、意見、添削等、活発な意見交換がなされた。

太田代表から、作句における心得の話あり。

全会員により、特選句5句を選ぶ。

特選句

難問の解けたる朝の立葵	勇 平
遅しき蟻は静かに列をなす	祥 代
鍵盤に着地乱れて蠅とまる	勇 平
口笛に老鶯いくども応へけり	真 青
十薬や怪しく闇に浮かびをり	重 九

次回の予定

令和4年7月31日(日) 午前10時~12時

「第161回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「時候（晩夏）」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。

披講 菅井三旦会員